

令和5年度 第5回 鈴鹿市立稲生小学校 学校運営協議会

●委員

○学校

1 日 時 令和6年2月16日(金) 19:00~20:15

2 場 所 図書室

3 あいさつ(学校長, 委員長)

● 委員長…今年度最後。忌憚ないご意見を。

○ 校 長…地域の特色を職員も学ぶ。関係者評価を来年度につなげていきたい。

4 議事

(1) 令和5年度学校関係者評価について(別紙)【教頭】

○主体的な学びに転換する必要がある。多様な学び方ができる環境を整えたい。

●主体的な学びに賛同する。人材が必要であればサポートしたい。

(2) 学校支援ボランティアについて【地域コーディネーター】

●3/1ボランティア窓口会議開催。6年卒業読み聞かせに向けて練習を積んでいる。

○稲生の歴史、地域福祉、昔の暮らし体験、昔遊び、まち協の願い、紫つつじ、お世話になった。

○学校支援ボランティアの募集チラシを配布し、地区市民センターにも設置する。

(3) 令和6年度学校経営の構想について(別紙)【校長】

○「教える」から「自ら学ぶ」へ授業改善を図る。稲生ならではの文化、人材を地域学習に生かしていきたい。安心して学ぶことができる体制づくりを行う。

●学校が避難所になることから、災害対策の観点からも工事が必要だと考える。

●稲生には156の文化財、遺跡がある。QRコード読取で説明が見られるように整備中。

(4) 令和6年度行事予定について(別紙)【教頭】

(5) 令和6年度学校運営協議会委員について【校長】